



誠心ファミリー

第
24
号

発行日 平成30年4月17日(火)
 発行者 誠心会会長 下岡千津子
 呉市本通6-2-23 ☎/FAX 0823-25-0460
 谷本誠一 E-mail:sss2001@nifty.com
 谷本誠一HP <http://www.sss2001.net/>

青山クラブ外壁でアニメ活かせ 保存ありきで30億円、年9千万円



▲予算総体質問に立つ谷本誠一市議

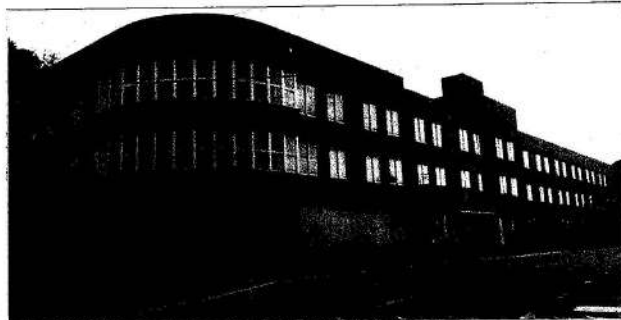
私は、平成30年3月2日の予算総体質問で、30年度予算に計上されている旧海上自衛隊集会所・青山クラブの耐震診断2千万円について、問題視しました。

前市長は、国から購入した青山クラブを解体して200台の駐車場を整備し、別館の桜松館を特産品販売と音楽喫茶にする構想でした。しかし、アニメ映画「この世界の片隅に」大ヒットによる保存要望もあり、再検討を約束していました。新市長は、保存ありきへの方針転換を図り、市として改めて耐震診断することにしたのです。

ところが、これを保存するとなると改修に30億円、維持管理費に年平均9千万円もかかります。しかも活用策が未定なのです。例えば市民提案にあるゲストハウスや映画館は、赤字経営は目に見えているので、それを指定管理料として血税負担することになりますし、市民交流

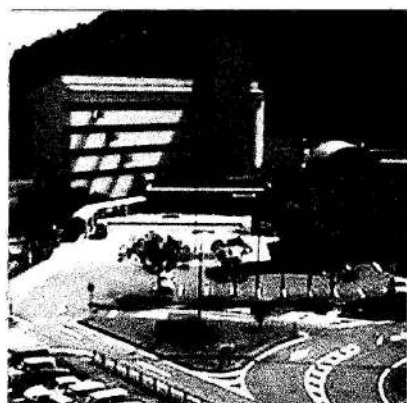
スペースは既に2箇所あり重複しますし、業務委託費が別途かかってしまいます。つまり、重要文化財でもない青山クラブを保存することは費用対効果が極めて低く、呉市の財政をボロボロの如く圧迫するでしょう。

それよりも寧ろ青山クラブの一部外壁は残し、私が提唱している巨大な戦艦大和大型試験機を中庭に設置すれば、多くの観光客が訪れ、隣接の入船山記念館や美術館との相乗効果を生みます。これこそ宿泊型観光への転換を促し、中央地区商店街への周遊ルートも拓け、くれワンダールランド構想に資することになるのです。



▲ヒットアニメ映画にも登場した青山クラブ

グリーンピア公募白紙化で税金投資？



▲暫定管理のグリーンピア

市長が変わったため、前政権時に私の提唱を受け方針決定していたグリーンピアせとうちの**公募売却**が白紙に戻りました。

グリーンピアは黒字から赤字に転落したこともあり、(株)ゆうとびあせトウチが指定管理を取り消され、現在訴訟に発展しています。呉市が所有し続ければ、今後大規模修繕費が重くのしかかって来ますし、将来は**指定管理料**を委託業者に支払うことになりかねません。グリーンピア三木を兵庫県が民間売却して装い新たなリゾート施設への転換を図りスタートダッシュに成功したのは、民間が所有することで、**設備投資計画**を立てるからなのです。呉市も**宿泊機能の継続**を条件とした公募売却に踏み切らねば、新たな血税投資を迫られることとなります。

地球温暖化対策にカーボンオフセットの導入を



▲地球温暖化対策を含む呉市計画

谷本議員は29年16月15日の一般質問で、**地球温暖化対策**を採り上げました。その中で、市役所における電力入札において、**二酸化炭素排出係数**を考慮に入れること、賢い選択たる環境省補助制度**クールチョイス**導入を訴えたところです。その結果、30～34年度までの**第4期呉市地球温暖化対策実行計画**に双方が盛り込まれました。

また谷本議員は、温室効果ガス削減目標との差を埋め合わせるため、林業等二酸化炭素吸収事業に振り向け、国や県が認証する**カーボンオフセット**の導入を提唱して来ました。これも研究推進が計画に位置付けられました。

一体型小中一貫教育から義務教育学校へ転換を

9月7日、谷本議員は一般質問を行い、**義務教育学校**創設を訴えました。文科省の研究助成を受けた呉市は、全国のトップランナーとして**一体型小中一貫教育校**を開設しました。18年度の呉中央学園を皮切りに、21年度の警固屋学園、24年度の広南学園、25年度の倉橋学園がそれです。

しかしこれらは小学校と中学校は別校となっており、6年生の卒業式と7年生の入学式とがあり、校長も小学校と中学校にそれぞれいて、一体感は薄れます。28年度改正施行の**学校教育法**で、これらを一本化する義務教育学校創設が認められたのを受け、早急に転換するよう要請しました。



▲一体型小中一貫教育の先駆け

まちづくり委員会等への公的支援改革を提唱！



▲まちづくり委員会主催の防災訓練

9月7日の一般質問で谷本議員は、**まちづくり委員会**等への公的支援改革を提唱。先ず**合併町まちづくり地域振興補助金** 300万円の問題です。これは**合併特例債**を活用し40億円を積み立て、その運用益等で毎年補助して来たもので、旧市内のまちづくり委員会には交付されません。そこで**ゆめづくり地域交付金**と一本化して、**地域振興基金**を活用し、合併町にも配慮した新たな制度へ移行するべきです。その際各委員会等が事務局員を雇用し、その**人件費補助制度**を提案しました。

自閉スペクトラム症の早期発見・早期介入を！

12月7日の一般質問で谷本議員は、アスペルガー症候群や広汎性発達障害である**自閉スペクトラム症**の早期発見・早期介入プログラム導入を提唱。先ずは、1歳半や3歳児健診の通知に**ASD早期発見用の二次問診票**を添付することで、児童発達相談や検査、**児童療育・相談センター**での児童精神科医による早期診断に繋がります。その上で、**超早期介入プログラム**である**ESDM**へ誘導するのです。更に保護者の受容を促すため、**ストップングストーンズ**等**ペアレントプログラム**を通じて家庭療育環境を整えることの必要性を訴えました。



▲児童発達支援による療育現場

呉駅前再開発大型化は多大な税金投入で危険！



▲呉駅舎改築も視野に入れた構想

谷本委員は3月14日の予算委員会で、くれワンダーランド構想検討委員会設置費300万円に対し、疑問を呈しました。同構想4指標は第4次長期基本計画に全て記載されているので、既存の総合計画審議会と重複するのがその理由です。また分科会を設置し、総合基本調査費2千万円で、呉駅前広場から駅舎まで対象範囲を拡大しようとしています。即ち築後36年しか経っていない駅舎を、全て血税を使って新たに橋上化して駅南にも出口を設けることや、JR呉線連続立体交差化も検討に入れようとの思惑があります。巨額な投資は避けねばならないのが呉市の財政事情です。

ドローン農薬空中散布は健康被害をもたらす！

3月19日の予算委員会で谷本委員は、30年度予算に計上された140万円のドローンを使った柑橘防除実証実験の問題点を指摘。これは害虫駆除を目的に農薬を空中散布するものです。呉市は平成15～18年度まで松枯れ対策として松食い虫防除のため、農薬空中散布を県補助を使って予算化したことがあります。農薬が大気中に拡散することで人体に悪影響を及ぼした苦い教訓が全く活かされていません。

化学肥料により土中の微生物が死滅することで作物が弱り、害虫の餌食になっているのをを悟ることが先決です。



▲大規模な特産の柑橘だんだん畑

緩やかなお節介事業は介護保険事業と完全重複



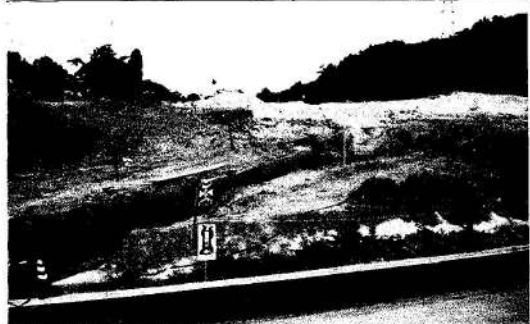
▲ふれあいいきいきサロンでの高齢者

3月14日の予算委員会質疑で谷本委員は、30年度新規予算である緩やかな節介事業について言及。これは地域見守り訪問活動や交流拠点を通じて、高齢者のコミュニケーション深化や、スタッフ発掘による人材育成が目的で、1団体30万円、最長2年間の交付を行って、4年間で9団体のモデル地区を募集します。

ところが、介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体による訪問・通所サービスや、ふれあいいきいきサロンや常設サロンで既に事業展開しており、民生委員活動とも相まって税金投下が重複します。

内陸部産業団地調査は過去のデータを活用せよ

谷本委員は3月19日の予算委において、30年度に計上された内陸部産業団地適地調査費500万円について糺しました。呉市は第2期苗代工業団地造成に着手したばかりの20年度に、新たな10ha規模の適地ボーリング調査費として2,500万円を予算化し執行しました。ところが同年9月のリーマンショックを受け、引き合い企業が撤退し、血税をどぶに捨てた苦い経験があるのです。そのデータを活用すれば、調査費を組まずとも新産業団地を造成することはできると主張しました。



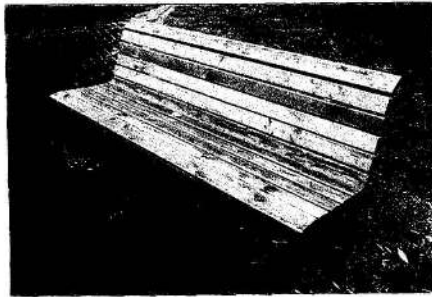
▲第2期苗代工業団地の造成事業

〔平成29年度〕谷本誠一、地域の陳情に誠意尽くす

①警固屋公園等のベンチを修復

H29.4/25

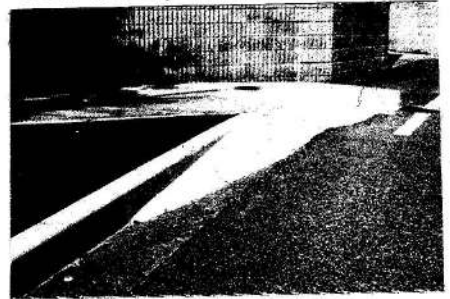
警固屋公園とそれに隣接する警固屋市民センターにある老朽化した複数のベンチを一括修復。



②水野公園隣接バス通りの側溝蓋修復

H29.6/3

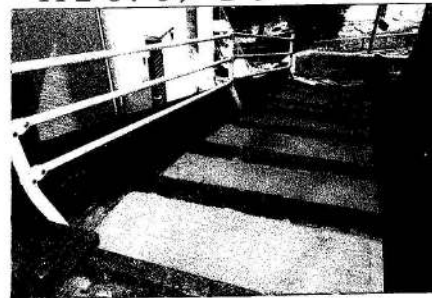
水野公園に隣接する宮原7・8丁目堺の側溝石蓋を、コンクリート施工で市道との円滑接続。



③八幡階段石畳、側溝補修

H29.6/10~12

八幡町市道階段の傷んだ石畳を舗装すると同時に、階段側溝の底張りをコンクリート施工。



④両城1丁目急な石段に手摺りを新設

H29.8月下旬

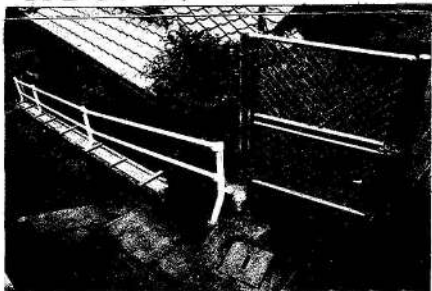
両城1丁目の急な石段の一部において、民地を避けつつ市有地部分に懸案の手摺りを設置。



⑤本通8丁目坂道に手摺り新設、扉修復

H29.9/8~27、9月

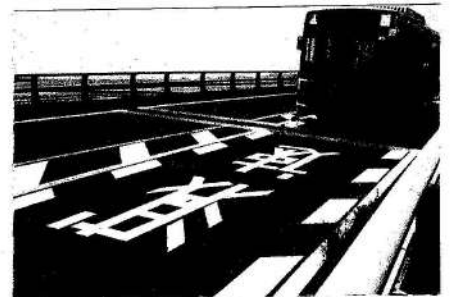
本通8丁目と東鹿田町堺の市道坂道に手摺りを新設。隣接の急傾斜地への参入管理扉も修復。



⑥阿賀マリノ大橋北詰付近に白線を布設

H29.10/23

阿賀マリノ大橋北詰交差点付近の路面に白いエスコートラインを布設し、速度減速を促す。



⑦曙公園の鉄棒取り替え設置工事

H29.11/10~16

本通5丁目の曙公園にある老朽化した鉄棒を新品と取り替え。同時に覆い茂った樹木を剪定。



⑧市道郷原大学線の法面上部を草刈り

H29.12/2~6

市道郷原大学線法面に生える草木を、上部分にある市道に影響する箇所限定して伐採を実施。



⑨八幡アパート内公園をリニューアル

H29.12月

市営八幡アパートの大規模改修と駐車場増設に伴い、域内公園を半分残してリニューアル。



⑩東惣付町里道坂道カーブへ手摺り新設

H30.1/22~25

東惣付町の里道坂道のカーブが急なため手摺りを新設し、路面傾斜も緩やかに調整して施工。

